

広報 さし

'85 9-3

編集と発行 佐井村役場 総務課
青森県下北郡佐井村大字佐井字糠森20番地
電話 (0175) 38-2111(代)
印刷 協同印刷工業株式会社

佐井村村民憲章

- 一、学ぶ意欲をもち、知性と良識のあふれる村をつくります。
- 一、健康と安全を心がけ、明るく楽しい村をつくります。
- 一、勤労を喜び、力を合わせて豊かな村をつくります。
- 一、自然を守り、人を愛し、心やさしい村をつくります。
- 一、心身ともに健全な子の育つ、暖かい家庭と村をつくります。

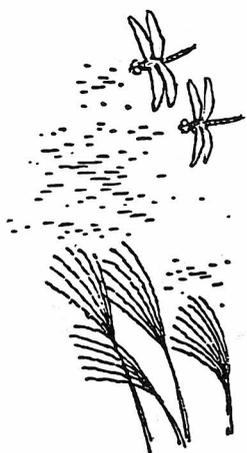


成人おめでとう

八月十五日、振興センターで、昭和六十年成人式が行われました。

今年新成人となったのは七十四名の男女。それぞれ成人としての自覚を新たに、大人の仲間入りをしました。

式典では、村長が「自律、自尊の心を持って、堂々と歩んでください」と激励。新成人を代表して、福田昭則くんが「成人としての自覚を新たに持ち、積極的に社会参加をします」と決意を述べていました。



秘境 仏ヶ浦祭り

七月二十三日、二十四日

下北地方の遭難死者の霊は
仏ヶ浦へ行く信じられ、古
くから下北全域及び津軽半島

数珠引きをするみなさん



の町や村から船が出て、地蔵
様にお参りをしていました。

観光協会では、観光宣伝事
業の一環として、仏ヶ浦地蔵

堂の命日に合せて「仏ヶ浦祭

子どもネブタ盛大に運行

八月十三日、佐井村子ども
会連合会による、ネブタの合

同運行が行われ、子どもたち
の元気な声が、夏の夜空に響
いていました。

今年も、各子ども会ごとに

九台のネブタが運行、太鼓の
音に合せて、元気なかけ声を

二億五千万円の水揚げがあ
つただけに漁師の皆さんのコ
ンブに寄せる期待には、大き
なものがあります。

今年、昨年よりは、水揚
げが少ないだろうとの声が多
く聞かれています。それで
もこの日は、口開けというこ

八月六日から、佐井村でも
まさにまったコンブ漁が始ま
りました。昨年は、大豊漁で

コンブ漁始まる



をする人達でにぎわいました。

り」を昨年に引き続いて実施
しました。

期間中には、福浦地区のみ
なさんにより、海難者の霊を

慰めるとともに、海上・家内
の安全を祈願する数珠引き

や、貝汁のサービスがあり、
訪ずれた観光客に喜ばれてい
ました。

かけながら町内を練り歩きま
した。

途中、保育所前の広場に集
まり、盆踊りを披露、集まっ
た人たちから拍手や声援が送
られていました。

運行は、夜の九時頃まで行
われ、子どもたちは、楽しい
一日を過ごしました。



子どもネブタ

三十名が自慢のノドを披露

第二回カラオケ大会

工会主催による第二回カラオ
ケ大会が、盛大に開催されま
した。

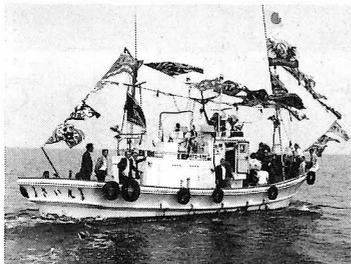
当日は、お盆ということも
あり、帰省客など大勢の人た
ちが集まり、自慢のノドが披
露されるたび、盛んに声援が
送られていました。



今回自慢のノドを披露した
のは三十名。みなさん日頃の
成果を発揮し、どれも甲乙つ
けがたいものでした。

結局、「まつり」を熱唱し
た渋谷三佐男さんが優勝。今
年の佐井村カラオケチャンピ
オンとなりました。

「海の記念日」 盛大に催される



始めて東北地方を巡った際に
あえて軍艦を使わず、商船で
青森から函館を経由し横浜港
へ帰った日がこの日であった
のを記念して、それから毎年
催されています。

当日は、地区ごとにいろい
ろな催しがありました。佐井
漁港では、「さい丸」を先頭
に大漁旗をなびかせた漁船が
海上運行したり、弁天様に獅
子舞を奉納して、海上安全、
豊漁を祈願していました。

海で働く人々にとって、一
番大きな行事である「海の記
念日」が、七月二十日盛大に
催されました。

この記念日は、明治天皇が

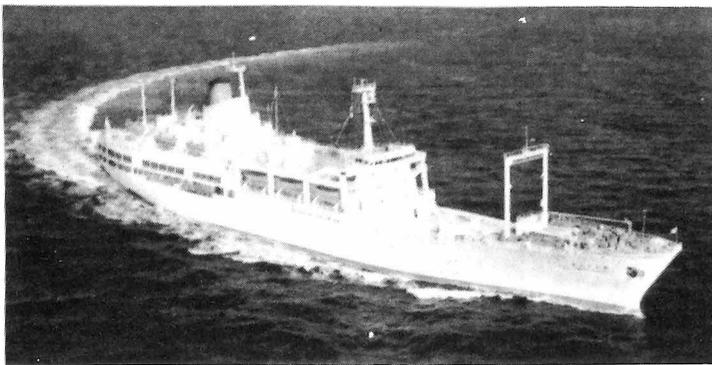
国際青年年記念事業

「青森県青年の船」

佐井村から三人の若人が参加

青森県青年の船は、船内研修を通じて、二十一世紀の青森県を語り合い、寄港地においては、史跡・施設などを視察し、現地青年との交流・交歓を行って青年の国際的視野の拡大を図り、明日の青森県を担う青年の育成を図ることを目的として、県内約四〇〇名の青年を乗せ、十月二十日～十一月六日までの十八日間に、韓国、フィリピン、沖縄を訪問するものです。

参加者を募集した結果、次の三名が選ばれました。
(青少年育成佐井村民会議)



「青年の船」参加に思う



磯谷 東出守男

国際青年年の記念事業として行われる青年の船の団員として選ばれたという事は、私にとって今までの生き方をも一度見つめなおす絶好の機会である。他国の青年達と交流できるというのが最大の魅力であるが、それ以上に県内の多くの青年達とも知り合え

る事が、これからの私の人生の一番の宝になると思う。

また、寄港地の青年達は、どんな考え、どんな悩みを持っているのか。同じ世代で生きている仲間として、少しでも理解しあえれば大収穫とされている。

幸いにも今、団長という立場にあるので、帰国後は、村内はもとより、この機会に知り合えた県内の仲間と共に、次の世代の青森県を築く一員として、青年活動を続けていきたいと思っている。

今、青年の船に参加するにあたり、私には大きな悩みがある。それは船酔いである。これを克服し、一回り大きな人間に成長したい。

原田 高橋浩子

私は、佐井村民として、ひいては青森県民として、船上における研修、団体生活を貴重な体験とし、様々な人々との出会いにより、自己を錬磨し、帰国後、その経験を佐井村を中心としたコミュニティ活動に少しでも役立て、また、

寄港地においては、現地の人々との交流によって、その土地に対する認識を深め、さらに土地柄、気候、生活習慣の違いにより、他国の人々と

私たち日本人の間にはどれほどの気質の違いがあるものかあるいは、戦中、戦後と長年に渡り様々に虐げられてきたと思われる沖縄県の人はどうか、少しでも感じ取りたいと思います。

そして、私が主に見学、研修の目的としているのは、その土地の歴史、文化の探訪はもちろんのこと、重点的にはそれぞれの土地における産業と経済のあり方です。

そこには、どのような産業が生まれ、発展し、どのような経済の仕組みになっているのか。人々の生活はどのようなか。営まれているのか。そして佐井村はどうか。

村外へ出なければ知り得ないことを見て学び、自分の蓄えとし、今後の自分の生き方を考え、多少なりとも佐井村に対して貢献できる生き方をしたいと思えます。

古佐井 若山真一

私は、佐井青年団に所属し現在活躍しております。

私が活動してみたい一番の悩みは、団員不足と、一人一人の青年団活動に対する意欲が欠けていることが具体的にあげられると私は思います。

私は、二年前にUターンした一人ですが、私達青年団の中には、生まれてから地元に住み生活している仲間が多く、自分達の地域のことしか知らず、自分が進んで「何か」に対する取り組みに欠けているように思います。

私は今までの経験をいかしこの青年の船の団員として、色々な地域で頑張っている人達と出会い、話し合い、共に体験し相談しあって、また、現地の青年と交流、交歓を行なって、青年の国際的視野の拡大を図り、そこで学んだことを地域に持ち帰り、多くの仲間知らせ、共に青年団活動を通して「地域」というものを見直し、地域の発展のために努力するつもりです。

地震に対する心構えは できていますか

9月1日は「防災の日」

8月30日から9月5日は「防災週間」

地震は突然起こります。いつ起こるか分からないから手のほどこしようがない——などとおきめないでください。被害を最小限にいとめることはできます。そのためには、地震に対する心の準備をすること、家庭での「地震対策」を怠らないようにすることです。八月三十日から九月五日は「防災週間」、そして九月一日は「防災の日」です。この機会にふだんできる家庭の防災対策の主なものをあげてみました。

1 「わが家の防災会議」を開こう

地震は、いつ、どこで起こるか分かりません。地震が起こった時にあわてないように次のようなことを家族全員で話し合ったり、確認してください。

▼自治体が決めた避難先はどこなのか、どの道を通っていけばよいのかを確かめてください。一度避難路を歩いて確認することも大切です。

▼大地震のあとは、電話での連絡がほとんどできなくなることを考えられます。子供は学校、父親は会社などと

家族がバラバラになっているとき、どこに行けば家族に会えるかをよく話し合ってください。▼各人の分担を決めてください。「いざ」というとき、すべてを一人でやっていたのでは間に合わないことがあります。火元を消しに行く人、非常持ち出し袋を持つ人などを決めておきましょう。



2 火を使う器具や設備を点検整備して 消火の備えをしよう

火を使う器具や設備を点検整備するとともに、周辺の整理、整とんをしてください。また、アイロンをかけながら煮炊きをするなど、ふだんから同時に多数の火気を使わないように心がけましょう。

消火器や消火用の水など、火を消すために役立つものを用意し、「いざ」というときのために、

いつでも使えるように準備しておきましょう。

地震が起きたら、すぐに火気の使用をやめます。でも万一火が出てしまったとき、被害を大きくしないために初期消火が大切です。消火器の使い方が分からず火を消せなかったなどという「悲劇」が起きないように、使

3 倒れそうなものは固定を

強い地震が起こると、かなりすわりのよい家具でも倒れることがあります。金具などでしっかり固定してください。また、重たいものやガラスケースなどが、家具の上や高いタナに乗っていたら、なるべく低い所に置くようにしましょう。

4 非常持ち出し品を準備しよう

災害に備えて非常持ち出し品をそろえておきましょう。主なものは次のとおりです。▼現金や貴重品など▼懐中電灯、ロックス、マッチ▼トランジスタラジオ▼水、乾パンなど緊急食料品▼下着類、手拭、せつ

ロック塀、門柱なども点検し、弱いところは補強するようにしてください。



5 防災訓練に

参加しよう

町内会などが行う防災訓練には積極的に参加しましょう。訓練は見たり、聞いたりしていても身につきません。実際に手や足を動かして防災の疑似体験をし、いざというときに戸惑わないようにしてください。



つつが虫病に注意しましょう

つつが虫病が全国的に多発しはじめており、今年はずでに死者四人を出し、患者は年間で千人を突破しそうな勢いで、新聞などで報道されています。

青森県でも、ここ五年間に十七人の患者が発生し、今年七月二十四日現在までに六人の患者が発生しています。

◎感染経路

つつが虫はダニの一種で、体長は約〇・三ミリ、幼虫期に野ネズミなどの温血動物に吸着する習性があり、その際偶然に人を刺し、吸血時に唾液とともにつつが虫リケツチャが注入され感染するものです。しかし、人から人、ネズミから人への直接の自然感染はありません。

◎症 状

つつが虫病患者の症状は、悪寒、頭痛、筋肉痛、結膜充血などを伴い突然発熱します。体温は段階式に上昇（三八〜四〇度）し、その後四肢や顔面などに暗赤色の斑点丘

疹状の発疹が現われます。

初期病巣は、つつが虫の刺口部で、これは腋下や陰部などの柔軟部に多くみられ、刺口部の有務は診断上重要です。また、刺口部は発症の初期に発赤に囲まれ、一センチくらい硬くなり中央部に水痘がみられます。その後、水痘は一両日中に破れて小カイヨウを形成し、やがてかさぶたで覆われます。まれに典型的な刺口を欠くこともありますので注意が必要です。なお、発病までの潜伏期は八日から十一日間です。

◎予防対策

リケツチャ保有つつが虫と野ネズミの駆除が根本的対策ですが、現実には困難なために、野ネズミの生息しやすい山林、草地などに立ち入る場合は、次の事項を守ることが必要です。
(一)表肌の露出を避けるため、長袖、長ズボン、長靴、手袋などを着用しましょう。
(二)腰をおろしたり、寝ころん

だりしないようにしましょう。

(三)立ち入る場所にあらかじめダニに有効な殺虫剤を散布しましょう。

(四)皮膚の露出部にダニ忌避剤を塗布しましょう。

(五)立ち入った後は必ず着替えをし、入浴で付着のおそれのあるつつが虫を洗い落とし、

皮膚に刺し口（トゲを刺した感じの箇所）がないか点検するようにしましょう。

(六)一〜二週間後に発熱や発疹リンパ節腫脹などの症状が現われた場合は、速やかに医師の診察を受けます。この場合、山林、草地、川原に立ち入ったことを医師に話すことも必要です。

戦没者等の遺族に対する

特別弔慰金の支給について

終戦四十周年に当り、国が戦没者の遺族に対し、あらためて弔慰を表すという趣旨で同特別弔慰金支給法の一部改正があり、次により、あらたに支給されることになりました。支給額は三十万円、十年償還による無利子の記名国債で交付されます。

交付対象は、

- 一、戦没者が昭和六年九月十八日以降公務により死亡した者であること。
- 二、遺族は昭和六十年四月一日（以下基準日という）現在に

子どものために
毎月第三日曜日は
「家庭の日」

おいて、戦没者にかかる公務扶助料、遺族年金等の給付を受けている者がいない場合であること。

三、支給される遺族の範囲と順位

- 基準日までに戦傷病者戦没者遺族等援護法による弔慰金の受給権を取得した者及び取得したとみなされる者並びに陸海軍部内の判任文官等で、公務傷病により、昭和十六年十二月八日以降に死亡した者の遺族。
- 戦没者の子
- 戦没者の死亡当時、戦没者と生計関係を有していなかった戦没者の父母、孫、祖父母、

兄弟姉妹の順序の先順位者。
●戦没者死亡時まで一年以上戦没者と生計関係を有していた三親等内の親族の一名。
四、請求すべき前記三の遺族が昭和六十年四月一日以降死亡している場合は、その相続人が請求できます。
五、請求用紙は役場民生相談課に用意してありますが、戸籍書類、印鑑等が必要です。
六、請求期限

昭和六十三年六月十三日まで

※詳しいことは、役場民生相談課にお問い合わせください。

夏の全国交通安全運動

テント村に参加して

大間高校 大久保美津子

七月二十七日から三日間、中道地区に設置したテント村で、母の会や指導隊、大間警察署、そして私たち高校生で他県ナンバーの車に無事故を願い、シートベルト着用を呼びかけました。

私たち高校生の役割は、他県ナンバーの出発地や目的の乗車人数、通過台数、シートベルト着用の有無を記録することです。

南は九州、北は北海道と全国からのドライバーがテント



▲テント村にて

村を利用して、喜んで帰って行きました。中には、シートベルトがどこにあるのかも知らずに運転しているドライバーもありましたが、大間警察署員の指導により、キッチンと着用して帰りました。他にも着用していないドライバーがありました。テント村で一休みしたあと、シートベルトの安全効果を説明すると、みなさん笑顔で着用し出発して行きます。私たちは、テント村に参加して、一人でも多くの人がシートベルトを着用してくれて、本当に良かった



と思いをしました。

最終日に反省会をがんばり公園で行ないました。大間警察署員や母の会のみなさんとやったレクリエーション、とても楽しく良い思い出ができました。今後機会があったら、ぜひ参加したいと思えます。

立看板設置のお知らせ

佐井派出所今川警部補

八月二日、佐井川目間に「交通事故多発地点」という大きな立看板が立てられました。

これは、(株)藤建設工業、佐井村交通安全母の会の協力を得て立てられたものです。

これまで、佐井川目間においては、連続して交通事故が発生しています。佐井村では、交通事故死ゼロ千日という新たな目標に向かって、村民一丸となり交通安全運動に取り組んでいます。

村民のみなさんのご理解とご協力をお願いします。



救急活動は みんなの命を守ります

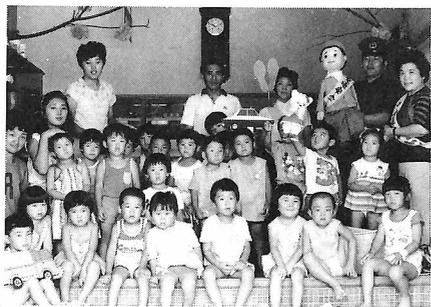


9月9日は「救急の日」です

道路には絶対に

飛び出しません

佐井村保育所園児



▲保育所園児たち

村保育所で行なわれました。お盆になり、村内も観光客や帰省客の車で大変混雑してきました。そこで、園児たちの道路への飛び出しを防ぐという事で、人形(交ちゃん)を使い、飛び出し防止のストップマークの利用をわかりやすく指導していました。

八月十日、保育所園児を対象とした交通安全指導が、母の会のみなさんにより、佐井

園児たちは、交通安全の交ちゃんとすっかり仲良しになり、「ストップマークにきちんと止まりましょう」と呼びかけられると「道路には絶対飛び出しません」と元気な声で約束していました。

保健婦だより

塩分測定結果まとめ

住民のみなさんと、保健協力員の協力により、全世帯を対象に七月十日、十七日、二十四日の三回に分けて、塩分測定を実施しました。

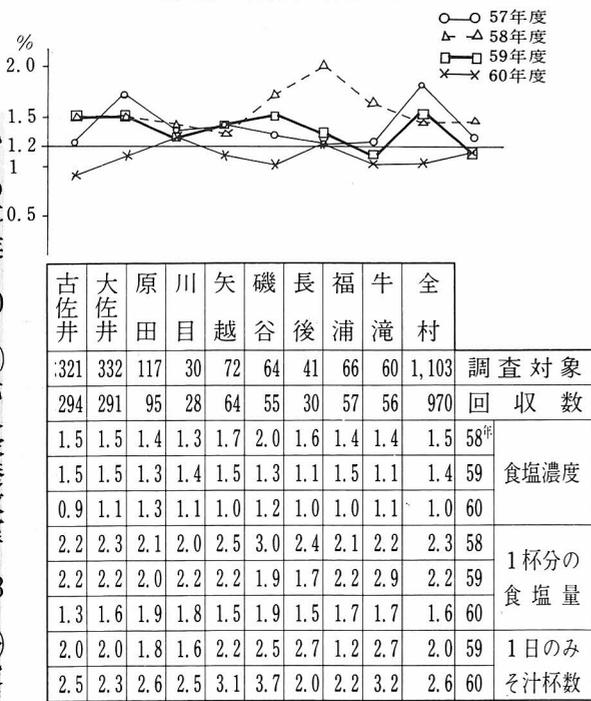
その結果は、五十九年と比較して、食塩濃度は、全体平均1.4%から1.0%と低下し、各地区とも良い結果を示しています。みそ汁一杯分の食塩量も2.9から1.6gと減っています。標準濃度に近い世帯が多いですが、中には、六十年は、働き盛りの世帯主を調査したものです。

みそ汁も飲むと塩分を多く取ることになるので、一日一杯、二杯にしましょう。

また、みそ汁の杯数は、五十九年の平均は二杯、六十年の平均は二・六杯と多くなっています。これは、五十九年は、児童、生徒を対象に調査し、みそ汁をほとんど飲まないという人が多かったのに比べ、六十年は、働き盛りの世帯主を調査したものです。

みそ汁も飲むと塩分を多く取ることになるので、一日一杯、二杯にしましょう。

地区別みそ汁食塩濃度の変化



調査対象	回	食塩濃度	1杯分の食塩量	1日のみそ汁杯数
321	294	1.5	0.9	2.5
332	291	1.5	1.1	2.3
117	95	1.4	1.3	2.6
30	28	1.3	1.1	2.5
72	64	1.7	1.0	3.1
64	55	2.0	1.2	3.7
41	30	1.6	1.0	2.0
66	57	1.4	1.0	2.2
60	56	1.4	1.1	3.2
1,103	970	1.5	1.0	2.6

九月の事業 10日(火)老人栄養教室

13日(金)股脱検診(午後一時大間病院)

27日(木)乳児・一歳半児健康相談

栄養教室受講者募集

婦人の健康づくりを目的に栄養、生活改善と体力づくりを合わせて実施します。

十月二十三日(水)

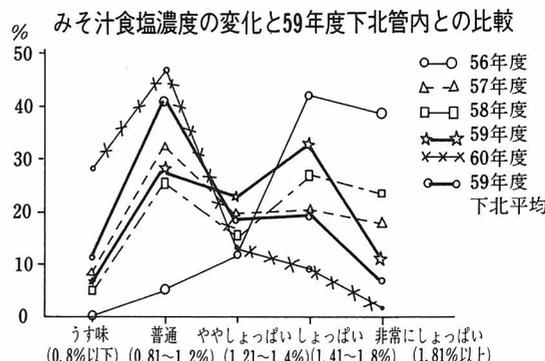
十一月十三日(水)

十二月十六日(月)

一月二十一日(火)

場所 佐井村振興センター

※後日、保健協力員が希望を取りますから、多数申し込みください。



シリーズ 思春期の男子

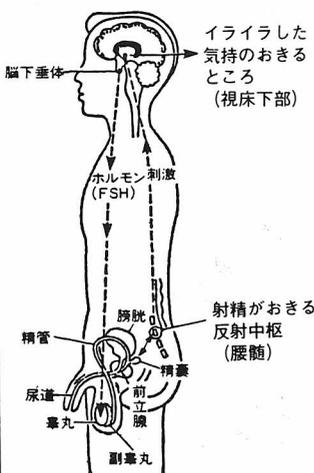
〈精通は、大人の世界へのパスポート〉

ある中学校での事例

思春期を迎えて脳下垂体からホルモンが分泌されるようになると、睾丸の中では球形の精母細胞がつきつきとオタマジヤクシ形の精子に姿を変えて成熟するとともに、睾丸から分泌される男性ホルモンの働きで精のうや前立腺も発達して、精子の働きを助ける液をどんどん生産するようになります。

精液がたまってくると、その蓄積刺激が腰髄にある射精中枢に伝えられるとともに、脳の性中枢にも伝えられ、イライラした性衝動が高まってきます。刺激がある限度に達すると、射精中枢からの指令で、精子は精のうや前立腺の液と一緒に、コップの水があふれるように、射精管から尿道を経て体外に放出されます。

お昼休みに運動場で遊んでいた一年生の男子の子が、突然顔色を変えて座り込んでしまいました。友だちはあわてて保健室へ連れて行って養護の先生に調べてもらったところ、昼間遺精に驚いたためでした。このように、何かの拍子に昼間目覚めている時でも、反射的に射精をみることもありますから、小学校の高学年になったら、精通のしくみを早めに理解させておく必要があります。そして、精通があることは大人に一歩足を踏み入れたおめでたい印ですから、かくさずに親に報告するように前もって話しておきましょう。



ルポ

第24回佐井村民体育大会

暑さも本番となった七月二十一日、佐井中グラウンドを会場に、融和、親睦、連帯を大会スローガンに、第二十四回佐井村民体育大会が盛大に開催されました。

今年、新たな種目を加え二十一種目に熱戦が繰り広げられ、若者からお年寄りまで楽しい一日を過ごしました。



元気いっぱいの選手達!!



ヨーイ・ドン!!



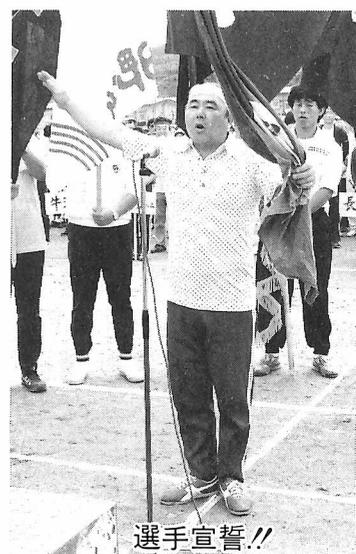
選手入場!!



カンガルーです!!



ケツ圧測定!!



選手宣誓!!

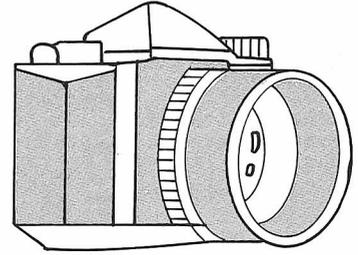


ゴールイン!!



いっちに!!いっちに!!

カメラ



あわてないで!!



ヨイシヨ!!ヨイシヨ!!



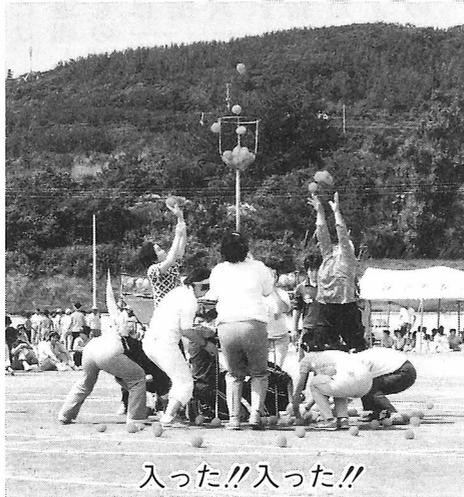
頑張れ!!



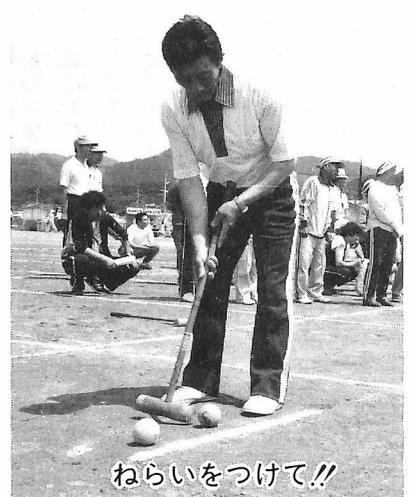
ゴールを目指して!!



早く!!早く!!



入った!!入った!!



ねらいをつけて!!



バトン・バトン!!



ワッショイ!!ワッショイ!!

教育だより

今月の名言

貧賤の交は忘るべからず、
糟糠の妻は堂より下さず。

宋弘『後漢書』

経済的に恵まれているときには、
だまっけても友は多く集まってくるものである。しかし、そういうときに集まってくる友は、何かを求めている場合が多い。こちらの経済力を利用してよとか、こちらを取りまく人々を利用してよとか、いろいろな目的があるものだ。そういう友の

多くは、こちらがひとたび逆境に立ち、経済力を失うと、いつの間にか去ってしまう人が多い。
真の友人というものは、苦しみを共にできる人でなくてはならない。喜びも同じである。貧困を共にして来たぬかみそ女房こそが、生涯を共にできる人なのである。

赤尾好夫妻

「忘れられぬ名言」より
(田鎖善治 記)

野外での応急処置

ハイキングやピクニックを楽しむためには、安全を心がけることが何より大切。しかし、野外活動にはケガや虫さされなどの思わぬ災難がつきものです。いざという時のために、応急処置の方法は覚えておきたいものですね。



簡単な止血の方法

- ①小さな傷の場合は、水道の水で傷口を流し洗います。
- ②傷口は心臓より上にする。
- ③消毒したガーゼを当てて包帯をする（用意のないときは、火であぶって消毒したハンカチを代用する）。
- ④止血点を押さえ、出血が止まるのを待つ。

親子で挑戦!

野外生活の知恵 サバイバル入門



▶ハチに刺されたら
素早くアンモニア水か抗ヒスタミン軟膏を塗る（とっさのときはオシッコをかける）。

▶耳に水が入ったら
耳を下に向け、日に焼けた小石を耳の穴に当てると、中の水が出てくる。

▶耳に虫が入ったら
耳の穴を明るいほうに向け、じっとしていればはい出てくる。耳かきなどで出そうとすると、かえって中に入ってしまうので注意しよう。



生涯学習の時代

充実した人生を送るために

生きがいを高める

学習を

お年寄りにとって重大な課題であるといえます。

自治体で行う事業を有効に利用

現代社会の急速な変化に適應しながら生活を営んでいくためには、お年寄りにとってもふだんの学習が大切であり、そのためには「生涯学習」の実践が不可欠といわれます。

こうしたことから、最近はいくくの自治体で、お年寄りの生きがいを高めるために次のような事業を行うようになってきました。



▼学習活動や社会参加、あるいは生活上のいろいろな問題について相談に応じる相談事業
目的意識をもって生きる

かつて「人生五十年」といわれていた時代には、子育てを終えたり、定年退職した後の人生は比較的短いものでした。しかし現在、日本は世界一の長寿国となり、「人生八十年」といわれます。子供が結婚して独立したり、自分が退職した後も、いまでは十五年から二十年ぐらいの人生があるわけです。

- ▼さまざまな学習の機会となる高齢者教室（老人大学、寿大）
- ▼ボランティア活動をやってみたい、という人のためのボランティア養成講座
- ▼お年寄りが長い人生の中で身につけた知識や技術を役立たせるための高齢者人材活用（人材銀行）
- ▼お年寄りや若い世代とのふれあいを深めるための世代間交流事業

生き生きとしているお年寄りには共通点があるといわれます。それは、好奇心がおう盛で友達がよく、家庭や地域社会の中で役割を担い、人生の基本方針もっている、といったことです。しかしこれらは、すぐにそうしようとしても簡単にはできません。やはり、自分の目的意識をはっきりもった生き方をふだんから心がけることが肝心でしょう。

身近にある学習の機会を利用したり、地域社会の活動に積極的に参加したりして、「仲間」や「役割」や「人生の基本方針」を持つようにしたいものです。

社会教育だより

第13回 函館下北子ども交流会

八月三日、四日函館地方(函館市、戸井町、恵山町、南茅部町、楳法華村)と下北地方(大間町、風間浦村、佐井村)の子ども達150名が南茅部町に集い、楽しい交流会が開催されました。

この交流会は今年で13回目を迎え、函館下北両地域の子どもたちが、交流を通して親睦と友情を深め、相互の生活文化の理解と認識を高めるとともに、地域子ども会の振興をはかることを目的とした事業です。

二日間とも晴天に恵まれ、当村からは13名の子ども会のリーダーが参加し、第一日目は、当村と姉妹町村を結んでいる南茅部町の福祉センターで「函館と下北の古代の交流」をスライドと講話を通して深い関わり合いを学び、映画「海に生きる」を視聴し、南茅部

町の産業、経済を学びました。夕食後、交歓の集い(ゲーム・歌・キャンドルサーブ・ス・ス・ス)で参加者がいっしょになって楽しい夏の一夜を過ごしました。

第二日目は会場を移動して昨年完成した南茅部町スポーツセンターで、各市町村対抗の「ビーチバレーボール大会」が行なわれ、トーナメント戦の結果、佐井村Aチームが準優勝になり、当村からの参加者には楽しい思い出になりました。来年は、風間浦村で開催されます。



▲函館 下北子ども交流会

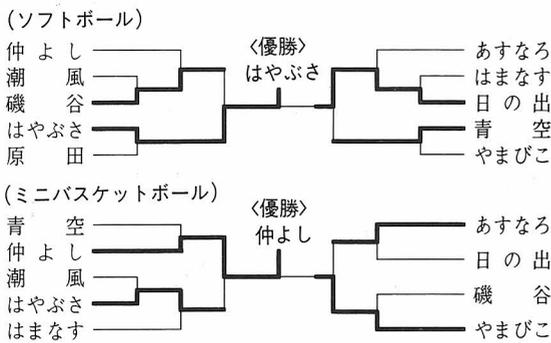
子ども会球技大会

八月四日(月)佐井中学校グラウンドで第11回目的の子ども会球技大会が開催され、男子はソフトボール、女子はミニバスケットボールに熱戦がくりひろげられました。

第13回 少年スポーツ大会



とき 9月3日 AM 9時
ところ 佐井中グラウンド



各地区公民館活動

原田地区館

- ①料理教室(開級式とあわせて、鯛を使った弁当やおかず作り)
- ②着付教室
- ③家庭教育講座(おばあさんとお母さんと子ども...:フィルムフォーラム)
- ④保健教室(救急法)

中央公民館 図書室から

本を読んでもみませんか? 「本を読むと若くなる」といわれます。なぜでしょうか。それは、読書が心の健康に役立つからです。軽いスポーツや散歩が、身体の健康を支えるように、本を読むことが、頭の体操になるからです。

中央公民館では、県立図書館から定期的に図書の配本を受けていますが、8月26日、新たに配本を受けました。小説から家庭教育図書、絵本等数多くありますので、親子での読書にご利用ください。

- ①料理教室(海藻を使った料理)
 - ②着付教室
 - ③郷土芸能(昔から矢越に伝わっている盆唄を少年や青年、婦人への伝承)
- 長後地区館
- ①スポーツ教室(卓球・バドミントン)

テレビ家庭教育番組

「親の目子の目」

青森放送、北海道放送
午前11時~11時30分

9月4日(水)

なかよしの条件...:友達づくり

9月11日(水)

住環境と子ども達...:心身の発達

9月18日(水)

7人の子どものお母さん...:家族の絆

9月25日(水)

進路に悩む子どもたち...:子どもと進路

「進路を変更したい」「学校生活になじめない」「勉強についていけない」等の理由で高校を中途退学する生徒が増えているという。こうした原因は何なのか、生徒たちが将来の進路に対してどのよう

に考えているのかを様々な角度から探りだす。

第19回朝野球成績表

(終了)

順位	竹内	宮川	太田	細川	役場	全林野	コーナ	スパイ	下信	成績
1	竹内木工	○	△	○	○	○	○	○	○	7勝1分
2	宮川左官	●	●	□	○	○	○	○	○	4勝3敗1分
3	太田林業	△	○	●	○	○	○	●	●	4勝3敗1分
4	細川建設	●	■	○	○	○	○	○	△	4勝3敗1分
5	佐井村役場	●	●	●	○	○	○	○	○	4勝4敗
6	全林野佐井	○	●	○	●	○	○	○	○	4勝4敗
7	コーナース	●	△	●	●	○	○	○	○	3勝4敗1分
8	スパイダース	●	○	●	●	●	○	○	○	2勝6敗
9	下信愛球会	●	○	△	●	●	●	○	○	1勝6敗1分

打撃10傑

①竹内 修	23-15-7	(466.7)	竹内
②島野慶司	26-21-9	(428.6)	細川
③宮川 尚	23-20-8	(400.0)	宮川
③東出盛光	30-25-10	(400.0)	竹内
⑤野沢一喜	24-16-6	(375.0)	下信
⑥宮川良一	20-17-6	(352.9)	宮川
⑦坪谷忠昭	25-20-7	(350.0)	全林野
⑧山崎英明	29-24-8	(333.3)	コーナ
⑧山本 敦	20-18-6	(333.3)	スパイ
⑧横浜浩行	27-24-8	(333.3)	太田

○本塁打

2号 竹内修(竹内)

1号 上山光広(宮川)

片山浩行、竹内孝(竹内) 大石光範、宮野薫(コーナ) 山

本敦、倉光力(スパイ) 大水公則、能登三樹(下信) 太田芳明、木下不二夫、木下秀吉、小笠原昭彦(太田) 中郷啓一、田中潔(役場) 服部賢一(全林野) 木部浩司(細川)

○投手成績(5試合以上)

内川田	6勝	7試合	7勝	博
宮太	3勝3敗	7試合	7勝	尚
太田	3勝	5試合	5勝	芳明
太田	1勝3敗	6試合	6勝	原昭彦
野田	3勝4敗	7試合	7勝	英伸
全林野	2勝2敗	6試合	6勝	初夫
全林野	2勝2敗	6試合	6勝	忠昭
コーナ	3勝4敗	8試合	8勝	政志
細川	2勝2敗	5試合	5勝	浩司
スパイ	0勝3敗	7試合	7勝	敦

熱戦が展開された朝野球



第4回 細川杯野球大会



▲細川杯開会式

真夏の太陽のきらめく中、第四回目を迎えた細川杯野球大会が八月十四日、佐井中グラウンドで行なわれました。当日は、お盆で帰省している人や家族での応援など大勢がみえ、夏の甲子園顔負けの応援や声援があり、予選を勝ちぬいた四チームにより熱戦が展開されました。試合の方は、第一試合、第二試合とも接戦の末、ジャンケンで勝ちぬいた竹内木工、

第三十三回 一町二ヶ村陸上競技大会

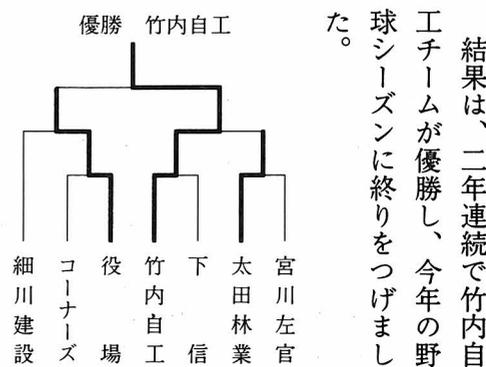
夏本番の暑さになった七月二十八日、佐井中グラウンドを会場に、第三十三回一町二ヶ村陸上競技が開催されました。



▲開会式風景

トラックフィールドにと二十六種目にわたり、熱戦が展開され、中でも、男子Aの砲丸投で小笠原昭彦さん、男子Aの四百mで石澤尚人さんが大会新記録を出すなど、選手のみなさんは大健闘でした。結果は、男子が第一位、女子が第二位、総合で第二位となりました。

役場チームの間で決勝戦が行なわれました。結果は、二年連続で竹内自工チームが優勝し、今年の野球シーズンに終りをつけました。



短歌

土塊の父

小館寿彦

父あらば奔放に我を愛しまむ
藍ふかき空に小鳥群れゆく
いとけなき我に根株を割る気
合みせたる父は戦死したまいし
父の戦死のあかしか受けし勲
八等貫いし遺骨は土塊なりし
戦死せし父に代りて雪山に木
を伐りし鬼面の母も在せず

(茅ヶ崎市 長後出身)

矢越願掛岩(鍵掛)

第三回

佐井村中央公民館 大石 健次郎

矢越十郎を語す前に、「東北太平記」に触れたい。

この本は、「北部御陣日記」ともいわれる。康正二年(一四五六)〜同三年にかけて、八戸南部軍と蛎崎下北軍が、約六ヶ月間にわたり激闘し、下北全土を大戦乱の渦に巻きこむストーリーが記されている。この本を始めて読んだ時

福浦に皇子が漂着

後村上天皇の八皇子である宇尹王が、南朝派の新田義貞の子の義宗に奉じられ、決戦のため、義宗の本国越後(新潟)へ下った。しかし大敗し、大将義宗は単騎で西国へ落ちた。三歳の宇尹王は、御母や新田勢の幾人かに守ら



し逆風となり、秋田沖で漂流し、その後も強風引潮のため、もみにもまれて遂に、福浦へ(佐井村)へ着岸した。ここは敵地か?と村人に尋

ねると、南朝派良尹王の領土という。一同ははじめて蘇生の思いであった。一行は当時城ヶ沢にあった順法寺城に迎えられた。(村誌上巻八〇九ページ)

宇尹王は、後に北部(下北)王家を、三代と六代の二回継ぐことになる。王は老齢となり、七代目を武田信純にゆずり、信純の又の名を蛎崎藏人ともいう。(以下この名を使用する。)

密命の佐井港出帆

宝徳三年二月はじめ、(一四五一)藏人は自分の蛎崎城の大拡張をして、同年三月、壮麗堅固なものにした。錦帯城ともいわれた。

南朝の再起復興をスローガンにした藏人は、戦備充実のため、享徳三年(一四五四)六月一日、腹心の大諦をよんで、蝦夷地さらに北方異国へ行き、多くの軍兵を借り集めるように命じた。

その謀計を一切まかせるといった大諦は、大船数艘に金銀、鉄を満載して、明け方の佐井港を、ひそかに出帆した。

佐井港が古くから蝦夷地渡海の良港といわれ、幕末には幕府の指定港になったが、太平記作者が、蝦夷地へ渡る港に、佐井を設定したところは、なかなかのものと思う。

津軽海峡には、黒潮と親潮の二系が流れこむ。佐井沖は黒潮分流の対馬暖流である。対馬暖流は平均時速二〜四ノットであるが、西口から海峡へ入り、通る時は三倍以上のスピードとなる。古くから「鳴門の速瀬に十倍の潮滝なり」、また、「日本第一に危ふき瀬戸」といわれたという。

海流には、「三潮の流れ」といわれる竜飛・中ノ汐・白神の潮流がある。

佐井沖は、寒流の親潮が接岸流をおこし、対馬暖流は、更に沖合流となって、太平洋へ向かう。佐井沖遭難船が、主として、大間や大畑、また函館方面へ引かれるのはこのためである。

函館近くなると、白神の流れが、汐首↓函館↓木古内↓白神と接岸流を成している。この流れを巧みに利用する

のは、藩政時代の帆船だけではなく、現代の動力船でも、函館へ向かう時は、いきなり船首をその方角に決めず、沖合流へ出るまで北西寄りに進む。太平洋へ抜ける沖合流は、自然に函館寄りに船を引き寄せることを、巧みに利用しているのである。

蝦夷地渡海港として有名になった佐井港の要因は、この沖合流の利用度が労少なくしてできたことにあった。

この大諦の外交は成功して、翌康正元年、(一四五五)正月十一日に、北州(蝦夷地)・ロシヤ・山丹・蒙古の軍事代表が、そろって下北入りをした。

藏人は、自分の姉に、花のごとくに化粧させ、身を飾らせて、北州代表に見せた。また、各代表にも美女を与えて盛んに歓待した。更にそれぞれ人質を送ることを盟約して、野望を燃やし続けるのである。

(次号へ続く)



昭和六十年国勢調査

青森県人口予想懸賞募集
応募方法 ● 官製ハガキ一枚に
一点のみ記入

- 数字は算用数字
- 住所・氏名・職業
年令を必ず記入

あて先 030青森市新町二の二

東奥日報社

しめきり 昭和60年10月5日

(当日消印有効)

賞 金 一等五万円 一名

二等三万円 一名

三等二万円 一名

四等一万円 一名

五等五千円 一名

残念賞二千円二十名

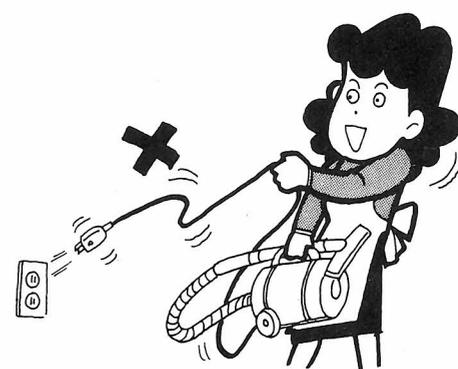
原爆被爆者の実態調査に

ご協力ください

厚生省では、この調査を十月三日に実施します。

今年八月一日現在で被爆者健康手帳を持っているすべての人が対象となります。

コードを引っ張るのはやめましょう



コードを引っ張ってぬくと、コードやプラグのネジ締め部分をいため、ショートさせたりプラグをこわします。必ずプラグをもって抜きましょう。

(財)東北電気保安協会

きのこ採りの遭難事故をなくそう



暑い夏が過ぎると、いよいよよきのこ採りのシーズンがやってきます。

例年この時期になると、県内の山々は大変なにぎわいを見せ、遭難事故が後を絶ちません。

そこで、遭難事故を起こさないために、次の「入山心得十章」を守りましょう。

- 一、天気予報をよく確かめる。
- 二、薄着をせず、簡単な雨衣、

マッチかライターのほか食料を多めに持つ。(食料は車の中に置かず身につける)

三、家族や同僚に、入山コース、帰宅時間などの行動予定を知らせておく。

四、地理のわからない山には入らない。

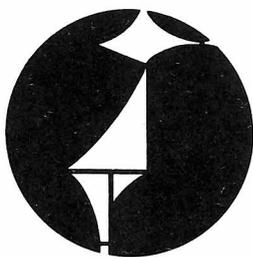
五、自分の体力に合った行動をする。

六、団体のときは、お互い呼び合って位置を確認する。

(警笛を持つと万一の場合にも役立つ)
七、山で別行動をとる場合は集合時間、場所、コースなどをよく打ち合わせ、必ずこれを守る。

10月1日(火)

国勢調査にご協力を



10月1日、全国いっせいに国勢調査が行われます。国勢調査は、大正9年から5年ごとに実施され、今回

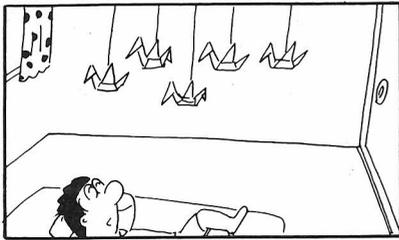
で14回目となります。調査の結果は、福祉、雇用、住宅、環境整備など、わたしたちの暮らしに密着したさまざまな問題について、国や都道府県、市区町村が行う行・財政施策の重要な資料として利用されます。9月

下旬から10月上旬にかけて、調査員がお宅にお伺いしますので、よろしくご協力をお願いします。



さわやか君

西村 宗



は、通常、売買契約書や所有

マイホームと税金



マイホームを持ったときに
や、通常、売買契約書や所有
や、通常、売買契約書や所有
や、通常、売買契約書や所有

詳しくは、最寄りの税務署
や、通常、売買契約書や所有
や、通常、売買契約書や所有

税務だより

八、天気が悪くなりそうなど
きは、早めに切りあげる。
九、迷ったら無理に動き回ら
ず、小枝を燃やすなどして救
助隊に知らせる方法をとる。
十、帰宅予定時刻を過ぎても
帰らないときは、警察に届け
るよう家族などに話してお
く。

9月30日は
国民健康保険税
第2期の納期限です
納期内納付にご協力ください

お年寄りや 障害者と税金



国はすべての国民が健康で
豊かな生活ができることを
願って、さまざまな仕事をし
ています。

なかでも、お年寄りや社会
的、経済的に弱い立場にある
人に対しては、老人医療給付
や各種の施設の整備など、い
ろいろな社会福祉事業を充実
させる一方、税金の面でもい
ろいろな特典を設けていま
す。

歳時記

台風

“台風手形”という言葉が
流行したことがあります。七
か月も先でなければ現金にな
らない手形を、台風の襲来し
やすいといわれた二十日に
ひっかけてこう言ったもので
す。

昔は、立春から数えて二百
十日目、すなわち、九月一日
か二日に台風が襲来しやすい
とされてきました。しかし、
最近の統計では、むしろ強い
台風の来やすい特異日は、九
月十七日とか九月二十六日な
どといわれています。

昭和三十年代の半ばごろま
では、台風による大きな被害
が目立ち、なかでも死者行方
不明者が五千人を超した伊勢
湾台風などがありました。そ
れが、最近では、治山治水など
国土保全事業が進み、防災体
制も整備され、また国民の防
災意識も高まったことなどか
ら、台風による被害は、かな
り減ってきています。それで

も、毎年二百人から三百人く
らいの人が、台風などの自然
災害の犠牲になっています。
毎年九月一日は防災の日で
す。そして、その後、八月
三十日〜九月五日は防災週間
です。家庭では、日ごろの備
えを点検するとともに、家族
防災会議を開きましょう。特
に、今年は九月一日が日曜日
に当たりますから、家族みん
なで、地域の防災訓練などに
積極的に参加したいものです。



六十二年四月から 年金制度が 変わります (第2回)

基礎年金は三種類

老齢・障害・遺族の各年金が「基礎年金」として、新国民年金から支給され、厚生年金の加入者は、これに報酬比例相当分が加わる二階建年金となります。

(1) 老齢基礎年金

原則として、未納期間を除く二十五年以上の加入者が、六十五歳から支給になります。

この二十五年は、加入種別や年齢に応じて二十四年までの期間短縮があり、支給開始年齢も六十歳からの繰り上げ減額支給や六十六歳以降の繰り下げ増額支給もあります。年金額は、六十万円(月額五万円)が満額年金です。これは、四十年間または加入可能年数すべて納付した人の年金額で、もし未納期間や免除のままの期間がある人は、月額五万に満たない額となります。

● 年金額の計算方法

■ 加入可能年数

生年月日	加入可能年数
大15・4・2～	25年
昭2・4・2～	26年
昭3・4・2～	27年
昭4・4・2～	28年
昭5・4・2～	29年
昭6・4・2～	30年
昭7・4・2～	31年
昭8・4・2～	32年
昭9・4・2～	33年
昭10・4・2～	34年
昭11・4・2～	35年
昭12・4・2～	36年
昭13・4・2～	37年
昭14・4・2～	38年
昭15・4・2～	39年
昭16・4・2以後	40年

六〇〇、〇〇〇円×

納付月数÷免除月数×三分の一
加入可能年数×十二(月)

(2) 障害基礎年金

国民年金の加入者または六十五歳未満の加入していた者が、障害の一、二級に該当したときに支給されます。ただし、初診日の前月までに保険料の納付が免除された期間が三分の二以上であることが必要です。

また、二十歳前の障害について、国民年金の加入者または六十五歳未満の加入していた者が、現在障害福祉年金を受けている人は、そちらに移行します。

年金額は、一級が七十五万円(月額六万二千五百円)、二級が六十万円(月額五万円)です。なお、十八歳未満の子

(3) 遺族基礎年金

または、二十歳未満の障害の子がいるときは、一人につき月額一万五千元、三人目からは一人につき月額五千元の加算がつかうこととなります。

国民年金に加入し、三分の二以上の納付が免除を受けている人、または老齢基礎年金を受けている人が死亡したときに、その人に生計を維持させている十八歳未満の子(障害の子は二十歳未満)か、その妻子に支給されます。

年金額は、六十万円(月額五万円)と、子の加算第一・第二月額各一万五千元、第三子から各五千元がつかうこと(次回へつづく)

戸籍の窓口

8月14日現在

◎お誕生おめでとう

吉田真波美 (晃)	古佐井
磯川あずさ (薫)	磯谷
横浜泰子 (武)	磯谷
若山愛一 (耕一)	古佐井
若山太一 (耕一)	古佐井
松谷花子 (正治)	大佐井
竹本ますみ (司)	古佐井
山本結香子 (正典)	大佐井
中村真己 (之博)	大佐井
能登勇太 (一彦)	古佐井
佐々木良慶 (寛昭)	古佐井
高久裕介 (勝美)	古川

◎ご結婚おめでとう

高橋晃久	鶴田町
田中素子	福浦
泉清仁	大間町
島野光子	大佐井
三浦昇秋	千葉市
大畑千聖	古佐井
野村琴美	福原
内藤清嗣	蘭越
松本幸美	蘭越
田村正人	蘭越
佐藤葉子	古佐井

◎おくやみ申し上げます

菊池菊造	(吉田カ)	大佐井
大石己之吉	(實)	長後
北田徳(松五郎)		大佐井
長島たき(市郎)		大佐井

7月31日現在人口 (前月比)

男	2,248	(+4)
女	2,028	(±0)
計	4,076	(+4)
世帯数	1,137	(±0)



田中 一世ちゃん
(潔・えみ子)
福浦



熊谷 幸栄ちゃん
(忠彦・五月)
川目

満一歳になります